



令和8年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

令和8年9月11日
東

上場会社名 総合商研株式会社 上場取引所
コード番号 7850 URL <https://www.shouken.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 直弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 長岡 一人 (TEL) 011-780-5677
定時株主総会開催予定日 令和8年10月28日 配当支払開始予定日 令和8年10月29日
有価証券報告書提出予定日 令和8年10月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年7月期の連結業績(令和7年8月1日～令和8年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年7月期	16,030	△1.3	315	△10.3	452	4.8	313	△1.8
7年7月期	16,236	2.8	351	38.6	431	24.6	319	16.5

(注) 包括利益 8年7月期 401百万円(18.9%) 7年7月期 338百万円(△3.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
8年7月期	104.60	—	9.5	5.8	2.0
7年7月期	106.57	—	10.7	5.5	2.2

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年7月期	7,658	3,485	45.1	1,151.72
7年7月期	7,982	3,173	39.3	1,046.31

(参考) 自己資本 8年7月期 3,454百万円 7年7月期 3,138百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
8年7月期	644	△353	△565	1,024
7年7月期	610	△157	△332	1,298

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
7年7月期	—	10.00	—	20.00	30.00	89	28.1	3.0
8年7月期	—	10.00	—	10.00	20.00	59	19.1	1.8
9年7月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		18.7	

(注) 令和7年7月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 10円00銭

3. 令和9年7月期の連結業績予想(令和8年8月1日～令和9年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	16,100	0.4	320	1.6	455	0.6	320	106.69

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	8年7月期	3,060,110株	7年7月期	3,060,110株
② 期末自己株式数	8年7月期	60,722株	7年7月期	60,722株
③ 期中平均株式数	8年7月期	2,999,388株	7年7月期	2,999,414株

(参考) 個別業績の概要

1. 令和8年7月期の個別業績(令和7年8月1日～令和8年7月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年7月期	15,773	△1.2	294	△8.8	450	6.8	310	△2.0
7年7月期	15,971	3.3	322	66.2	422	38.6	316	26.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
8年7月期	103.58		—					
7年7月期	105.65		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
8年7月期	7,376		3,336		45.2	1,112.25
7年7月期	7,670		3,022		39.4	1,007.87

(参考) 自己資本 8年7月期 3,336百万円 7年7月期 3,022百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の増加により、景気が緩やかな回復基調を見せました。一方で、長期化する海外の地政学的リスクや、依然として高止まりする原材料価格などの影響により、景気の先行きは引き続き不透明な状況が続いております。

広告・印刷業界におきましては、紙媒体の需要減少や原材料価格の高騰が続く一方で、デジタルを活用した販促手法の需要は拡大し、そのニーズはますます多様化・高度化しております。このような状況の中、当社グループは、「新たな価値の創出により社会課題を解決するクリエイティブカンパニー」として、長期ビジョンに掲げる事業戦略や人事・組織戦略を多角的に推進してまいりました。特に、デジタルやAIを活用した新しい商材・サービスの展開、ならびに業務効率化を一層加速させております。

当連結会計年度は、販促関連事業において、主要クライアントの新店オープンやセール企画が相次いだことで、チラシや店頭販促資材の制作、ISP（インスタプロモーション）およびBPO関連の受注が堅調に推移いたしました。また、カタログ制作業務の増加や、自治体からのWeb関連・広報誌等の案件を獲得するなど、継続して推進している事業領域の拡大が寄与し、同事業は増収となりました。一方、年賀関連事業におきましては、Webサイト経由の年賀状申込サービスに関する業務を新たに受託したものの、構造的な年賀状需要の縮小に伴い受注件数が減少しました。この結果、販促関連事業の好調が年賀関連事業の減収を補うには至らず、全体の売上高は減少いたしました。

利益面におきましては、生成AIやセキュリティ対策への投資に加え、人材確保とエンゲージメント強化に向けた従業員の待遇向上など、持続的成長を見据えた人的資本への投資により人件費等の販売費および一般管理費が増加いたしました。これら先行投資の増加や主力の年賀関連事業の減収の影響により、全体として減益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は16,030百万円（前年同期比205百万円減）となりました。また、営業利益は315百万円（前年同期比36百万円減）、経常利益は452百万円（前年同期比20百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益は313百万円（前年同期比5百万円減）となりました。

なお、当社グループは「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループの利益は、第1四半期連結会計期間が、年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第2四半期連結会計期間が、年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の受注増により増加、第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間が、年賀状印刷の固定費のみが発生することにより低下するという季節的変動があります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は7,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ324百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が274百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は4,172百万円となり、前連結会計年度末に比べ636百万円減少しました。これは主に、短期借入金が400百万円増加したのに対して、長期借入金が805百万円、未払金が189百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は3,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ311百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が223百万円、その他有価証券評価差額金が92百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて274百万円減少し、1,024百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は644百万円（前連結会計年度は610百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益452百万円、減価償却費354百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は353百万円（前連結会計年度は157百万円の使用）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出338百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は565百万円（前連結会計年度は332百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増額400百万円等により資金が増加したのに対して、長期借入金の返済による支出1,025百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、紙媒体・年賀状の需要減少や価格競争の激化、さらには原材料やエネルギー価格の高騰など厳しい経営環境は依然として続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループとしては引き続き業務の内製化や、デジタル・AIの活用による効率化を推進するほか、戦略的な設備投資と資産の効率的な運用により収益性の向上を図ってまいります。

また、営業の強化によって新規クライアントの獲得を目指すとともに、デジタルコンテンツの制作や、AI技術を積極的に活用した付加価値の高い新たなサービスや商材の開発を進め、アナログ媒体と連携した総合的なセールスプロモーションを展開してまいります。

BP0および地方創生支援事業の分野では一層の事業拡大を図り、安定した収益基盤の確立を目指してまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高16,100百万円、連結営業利益320百万円、連結経常利益455百万円、親会社株主に帰属する当期純利益320百万円をそれぞれ見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年7月31日)	当連結会計年度 (令和8年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,298,768	1,024,271
受取手形及び売掛金	1,294,889	1,281,229
有価証券	-	19,874
商品及び製品	38,738	34,195
仕掛品	32,380	49,987
原材料及び貯蔵品	681,014	642,749
前払費用	96,090	94,562
その他	43,341	24,635
貸倒引当金	△774	△252
流動資産合計	3,484,448	3,171,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,312,131	1,242,378
機械装置及び運搬具（純額）	270,405	214,099
工具、器具及び備品（純額）	72,542	63,992
土地	837,441	837,441
リース資産（純額）	233,919	181,224
有形固定資産合計	2,726,439	2,539,137
無形固定資産		
ソフトウェア	213,471	247,867
その他	14,313	17,033
無形固定資産合計	227,784	264,901
投資その他の資産		
投資有価証券	961,266	1,098,074
関係会社株式	38,266	38,266
出資金	366,666	366,666
保険積立金	28,537	29,440
差入保証金	73,946	76,110
その他	91,011	90,011
貸倒引当金	△15,957	△15,907
投資その他の資産合計	1,543,738	1,682,664
固定資産合計	4,497,962	4,486,703
繰延資産		
社債発行費	362	120
繰延資産合計	362	120
資産合計	7,982,774	7,658,077

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年7月31日)	当連結会計年度 (令和8年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	976,037	1,056,779
短期借入金	-	400,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,014,084	798,964
未払金	405,981	216,575
リース債務	51,495	50,507
未払法人税等	57,653	102,908
賞与引当金	32,978	34,554
設備関係未払金	138,927	9,518
その他	234,358	224,546
流動負債合計	2,931,515	2,904,355
固定負債		
社債	10,000	-
長期借入金	1,545,618	955,654
リース債務	189,236	138,728
繰延税金負債	116,569	163,203
その他	16,207	10,569
固定負債合計	1,877,631	1,268,155
負債合計	4,809,146	4,172,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	481,185	481,185
利益剰余金	1,902,091	2,125,856
自己株式	△21,920	△21,920
株主資本合計	2,773,276	2,997,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	365,013	457,421
その他の包括利益累計額合計	365,013	457,421
非支配株主持分	35,337	31,102
純資産合計	3,173,627	3,485,566
負債純資産合計	7,982,774	7,658,077

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
売上高	16,236,035	16,030,976
売上原価	11,211,536	10,897,212
売上総利益	5,024,498	5,133,763
販売費及び一般管理費		
運賃	849,313	817,430
給料及び手当	1,757,944	1,818,074
貸倒引当金繰入額	117	△555
賞与引当金繰入額	28,305	30,090
その他	2,037,647	2,153,663
販売費及び一般管理費合計	4,673,329	4,818,702
営業利益	351,169	315,060
営業外収益		
受取利息	336	1,005
受取配当金	28,044	23,367
受取手数料	36,235	89,116
受取賃貸料	17,635	17,490
貸倒引当金戻入額	3	15
作業くず売却益	11,537	13,661
受取出向料	16,587	18,065
その他	11,430	16,464
営業外収益合計	121,811	179,187
営業外費用		
支払利息	41,097	41,693
その他	505	320
営業外費用合計	41,602	42,014
経常利益	431,377	452,233
特別利益		
補助金収入	-	5,326
固定資産売却益	7,276	43
投資有価証券売却益	7,690	-
特別利益合計	14,966	5,369
特別損失		
固定資産除却損	279	218
固定資産圧縮損	-	5,326
特別損失合計	279	5,545
税金等調整前当期純利益	446,065	452,058
法人税、住民税及び事業税	118,473	145,874
法人税等調整額	6,465	△3,327
法人税等合計	124,939	142,546
当期純利益	321,125	309,511
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	1,466	△4,234
親会社株主に帰属する当期純利益	319,659	313,746

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
当期純利益	321,125	309,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,950	92,408
その他の包括利益合計	16,950	92,408
包括利益	338,075	401,920
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	336,609	406,155
非支配株主に係る包括利益	1,466	△4,234

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	411,920	481,185	1,642,420	△21,878	2,513,647	348,062	348,062	33,871	2,895,582
当期変動額									
剰余金の配当			△59,988		△59,988				△59,988
親会社株主に帰属する 当期純利益			319,659		319,659				319,659
自己株式の取得				△41	△41				△41
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						16,950	16,950	1,466	18,416
当期変動額合計	-	-	259,670	△41	259,628	16,950	16,950	1,466	278,045
当期末残高	411,920	481,185	1,902,091	△21,920	2,773,276	365,013	365,013	35,337	3,173,627

当連結会計年度(自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	411,920	481,185	1,902,091	△21,920	2,773,276	365,013	365,013	35,337	3,173,627
当期変動額									
剰余金の配当			△89,981		△89,981				△89,981
親会社株主に帰属する 当期純利益			313,746		313,746				313,746
自己株式の取得					-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						92,408	92,408	△4,234	88,173
当期変動額合計	-	-	223,765	-	223,765	92,408	92,408	△4,234	311,938
当期末残高	411,920	481,185	2,125,856	△21,920	2,997,041	457,421	457,421	31,102	3,485,566

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	446,065	452,058
減価償却費	350,742	354,608
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	114	△571
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,615	1,576
受取利息及び受取配当金	△28,380	△24,373
支払利息	41,097	41,693
為替差損益 (△は益)	23	△86
貸倒損失	27	-
固定資産売却益	△7,276	△43
固定資産除却損	279	218
補助金収入	-	△9,826
固定資産圧縮損	-	5,326
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,690	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△104,386	13,659
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△78,814	25,201
仕入債務の増減額 (△は減少)	25,535	80,742
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,925	13,514
その他	156,756	△192,009
小計	803,783	761,688
利息及び配当金の受取額	28,380	24,373
利息の支払額	△40,693	△43,864
補助金の受取額	-	4,500
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△181,343	△102,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,126	644,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,679	△176,636
有形固定資産の売却による収入	7,839	238
無形固定資産の取得による支出	△102,809	△162,348
貸付金の回収による収入	550	50
差入保証金の差入による支出	△1,356	△6,500
差入保証金の回収による収入	769	4,337
投資有価証券の取得による支出	△13,773	△14,311
投資有価証券の売却による収入	20,944	-
保険積立金の積立による支出	△1,077	△903
補助金の受取額	-	5,326
その他	△5,060	△2,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,653	△353,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	400,000
長期借入れによる収入	930,000	220,000
長期借入金の返済による支出	△1,132,600	△1,025,084
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△50,480	△51,495
配当金の支払額	△59,642	△88,870
その他	△41	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332,765	△565,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	86
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	119,683	△274,496
現金及び現金同等物の期首残高	1,179,084	1,298,768
現金及び現金同等物の期末残高	1,298,768	1,024,271

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
1株当たり純資産額	1,046円31銭	1,151円72銭
1株当たり当期純利益	106円57銭	104円60銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)	当連結会計年度 (自 令和7年8月1日 至 令和8年7月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	319,659	313,746
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	319,659	313,746
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	2,999,414	2,999,388

(重要な後発事象)

該当事項はありません。